

教科名		地図	教科書調査報告(教科書調査委員会)
調査の観点	発行者名	東京書籍	帝国書院
A 内容 について	(1)基礎・基本の確実な定着に関する配慮や工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6ページにわたって地図の仕組みなどをイラストを用いて説明している。地図帳の使い方については、見開き1ページでコンパクトにまとめられている。</li> <li>・地球儀の使い方を具体例を用いて説明している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地図帳の導入から地図帳の使い方(方位・地図記号・索引・縮尺)までを12ページにわたって扱っている。</li> <li>・47都道府県の名前と位置を楽しく覚えられるように、形、文字、位置など注目ポイントを紹介している。</li> <li>・地球儀の使い方を具体例を用いて説明している。</li> </ul>
	(2)課題解決のために必要な思考力や判断力、表現力等を育成することに関する配慮や工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の学習の手がかりとして、多彩なキャラクターによる問いかけや気付きのヒントが掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地図帳の活用法や社会的事象の見方・考え方を働かせることができるように、地図マスターへの道として、問題が設定されている。</li> </ul>
	(3)資料が精選され、その内容が時代に即応したものになっているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京2020大会の主な会場予定地・競技名が掲載されている。</li> <li>・外国語活動や外国語科の学習に対応して、国名に英語表記が付記されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都内における災害時の主な避難場所や東京2020大会の主な会場予定地・競技名が掲載されている。</li> <li>・外国語活動や外国語科の学習に対応して、世界全図で国名に英語表記が付記されている。</li> </ul>
	(4)持続可能な社会づくりに向けた教育・ESDの視点が取り入れられているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地球温暖化により海面上昇の危機に直面している国があることに触れている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然災害と防災に4ページを充当している。また、児童自らが身を守るために何ができるかを考えられるように、「防災マップ」の具体的な作り方を掲載している。</li> </ul>
B 使用上の 便宜 について	(1)児童が主体的に学習を進めやすいような便宜が図られているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の地図帳で調べてみたいという意欲を引き出すために、世界と日本のイラストマップにより、日本を含めた世界各国の様々な事物を紹介している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の発達段階に配慮して、3年生でも読み取りやすい広く見わたす地図と4年生以上に向けた詳細な地図が掲載されている。</li> <li>・学習を支援する二次元コードをタブレット/パソコンなどを使って読み取ることで、学習内容を深められるコンテンツを利用することができる。</li> </ul>
	(2)多摩市という地域の実態に即しているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の首都として、東京都の様子が詳細に掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「日本の首都・東京都」や「東京都とそのまわり」など、東京都の様子が詳細に掲載されている。</li> </ul>